









《 一 少 丁 出 張

野球防機診

エコー観察器による検診

小・中学生に、痛みが多く発症する部位は肘関節です。

画像検査としてレントゲンが主流ですが

子供には成長期特有の骨が存在します。子供の骨や靱帯の観察にはエコー観察器が優れています。

痛みがない場合でも、肘の中にはすでに障害が発生し、痛みが出た時には手術というもケースもあります。

子供達が長く野球を続ける為にも、定期的な検診で予防する事が大切です。

怪我をする前の予防

成長期特有の怪我は早 期発見が重要

レントゲンとは違い人 体への影響がない

子供の骨・靱帯損傷も 鮮明に観察できる

動作中での観察が可能

【対象】

少年野球/部活動/リトル シニア/ボーイズ/ヤンク/ポニー 高校生/クラブチーム/社会人

【場所】

指定された場所に出張します。 (電源が確保できる室内に限る)

【日時】

応相談

【費用】

15人以上

1人1500円 + 交通費 ※15人以下のチームは要相談